

平成 30 年 8 月 17 日

関係各位

国立大学法人 三重大学  
国際交流センター長 堀 浩 樹(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本学では、2004 年から天津師範大学と共同学位プログラムを実施しており、この度、下記の要領で教員を公募いたします。

つきましては、関係者に周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお取り計らいくださいますようお願いいたします。

記

1. 職 名：天津師範大学長期派遣 三重大学国際交流センター特任教員（教育担当）  
（非常勤教員）（経歴等を勘案し発令する）
2. 募集人員：1 名
3. 所 属：三重大学国際交流センター
4. 勤務場所：天津師範大学
5. 雇用期間：平成 31（2019）年 4 月 1 日から平成 32（2020）年 3 月 31 日まで  
勤務評定により、延長の可能性あり。ただし、その場合でも、年度毎とし、最長で平成 34（2022）年 3 月 31 日まで
6. 担当授業科目：日本語（初級～上級）
7. 担当業務：①天津師範大学における教案作成、テキスト編集、試験作成、レベル判定等日本語クラスの運営全般。  
②三重大学と天津師範大学との共同教育プログラム（ダブルディグリー及びコンセクティブ・ディグリー）に関する業務  
③三重大学と天津師範大学との連絡調整  
④その他、三重大学及び天津師範大学からの依頼事項

8. 給与等：俸給月額：特任教授の場合252,263円（予定）～  
特任助教の場合177,445円（予定）を  
三重大学から12か月分を支給。

昇級なし。退職金は支給しません。

このほか、天津師範大学から月額：3,500～4,500円を11か月分  
（天津師範大学における採用（契約）期間内のみ）支給。

（三重大学負担分）

※雇用条件は「労働条件通知書」による。

○給与等については「三重大学特任教員（教育担当）に関する規程」により支給。

（天津師範大学負担分）

※雇用条件は、天津師範大学と当該教員間の間における契約書による（個人契約）。

本紙はあくまでも天津師範大学からの事前情報として得た概要のみ記載。

- ・対象授業数：週7コマ（11時間）相当額（実際の授業数は、協定書等による）
- ・支給対象月数：11ヶ月（天津師範大学における採用（契約）期間内のみ）

## 9. 応募資格

下記(1)～(5)をすべて満たす者。

- (1) 日本国籍を有し、日本語を母語とすること。※1
- (2) 日本語教育学または日本語学等の大学院博士前期課程（修士課程）を修了していること（着任時までの修了見込みを含む）
- (3) 次のいずれかを満たすこと。ただし、経験者を優遇する。
  - (ア) 大学で日本語教育を主専攻または副専攻として修了。
  - (イ) 日本語教師養成講座（420時間）を修了。
  - (ウ) 日本語教育能力検定試験合格者。
- (4) 日本語教育機関等におけるクラス教授経験者 ※2。
- (5) 心身ともに健康で、長期間海外での業務や生活に対応できる健康状態であること ※3

## 10. 求める経験・スキル・意欲等

業務上、以下の経験やスキルを持っていることが望ましい。

- (1) コミュニケーション能力、柔軟性、適応力、積極性に富むこと。
- (2) 日本語教育の活性化及び自己の日本語教授能力の向上に意欲的であること。
- (3) 他者と協力的に業務遂行（チームワーキング）ができること。
- (4) 海外との交流に興味があり、三重大学の留学交流・国際化に寄与できること。
- (5) 海外での勤務経験（日本語教育等）があること。

※1 海外派遣業務である都合上、日本国等の支援を受ける時、日本国籍の必要があるため。

※2 1対1の個人指導ではなく、学校等で10名程度以上のクラスを受け持って、教案を自ら作成して指導した経験を指す。

※3 採用後に健康状況が悪化したために業務の遂行に支障を生じた場合は、その時点で雇用を中止することがあります。ご了承ください。

1 1. 現地滞在にかかる宿舎費

- ・大学間協定により天津師範大学が負担：天津師範大学指定の宿舎

1 2. 渡航費：通年で、合計2往復（三重大負担1往復、天津師範大負担1往復）

原則として、派遣期間の始期と終期の往復を三重大学負担。その間の1往復を天津師範大学負担。

(三重大学負担分)

- 旅費として、鉄道賃、船賃、航空賃、車賃、及び旅行雑費を規程により支給
- 国際戦略本部の旅行命令により、往復する場合には、既定の1往復に数えず別途支給。

(天津師範大学負担分)

※天津師範大学の規則による。渡航の都度、確認が必要。

- 天津からの往復航空賃または往復航空券を支給

(その他)

- 私事渡航についてはそれを妨げない。ただし、勤務日については休暇等の諸手続が必要。

1 3. 教材費：教材費として、100,000円/年を配分

※現金支給ではなく、大学の経費で支出。現地購入の場合は立替払い／請求払いによる支出。

※購入の可否については、国際交流センター長の決裁による。

※教材費の繰り越し（雇用期間を超えての執行）を行わない。

1 4. 研究費：支給しない

1 5. 勤務時間：9時から16時（休憩60分含む）週4日間（授業の関係で変更の可能性あり）

24時間／週

対象授業数：週7コマ（11時間）（予定）

1 6. その他：

- 業務内容、条件、居室、消耗品の調達等、詳細については、協定書等の合意事項による。
- 三重大学における居室は、国際交流センター非常勤講師室とする。
- 天津師範大学派遣中以外の勤務先は三重大学（三重県津市栗真町屋町1577）とする。

1 7. 選考方法：

(1) 第1次選考（書類選考）

応募書類により選考を行い、結果を文書にて発送予定。

(2) 第2次選考（面接）

第1次選考通過者に対し、下記のとおり実施する。

※日時および詳細は、第1次選考通過者に対し連絡する。

なお、面接のための旅費は支給しない。

18. 応募締切日 : 平成30年9月25日(火)午後5時必着

19. 提出書類 : 各様式は、本学ホームページからダウンロードしてください。

教職員採用案内 <http://www.mie-u.ac.jp/adoption/recruit.html>

- (1) 履歴書(様式1)
- (2) 最終学校の卒業証明書又は修了証明書
- (3) 教育業績(様式2)
- (4) 研究業績等(様式3) (ある場合のみで結構です)
- (5) 社会貢献業績等(様式4) (ある場合のみで結構です)
- (6) 論文別刷り又は写し(あれば、主要なもの3点以内) (ある場合のみで結構です)
- (7) 「海外における来日予定学生への日本語教育についての見解と抱負」(A4 2,000字程度 日本語)
- (8) 健康状態自己申告書(様式5)
- (9) 返信用封筒(第一次選考結果通知用) (応募者の住所、氏名を宛先に記した定型封筒(長3型)1枚(切手貼付))
- (10) 上記の紙媒体に加えて、(1)～(7)を収めたCD-ROM(1枚)

20. 書類提出先 : 〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577

三重大学 国際交流チーム 特任教員公募担当

※ 封筒に「天津師範大学派遣日本語教員応募書類在中」と朱書のこと。

21. 問合せ先 : 三重大学 国際交流チーム 教員公募担当

E-mail : kokusai-1@ab.mie-u.ac.jp

※ ご不明な点・ご質問は、メールにてお問い合わせください。電話によるお問い合わせにはお答えできません。

22. その他 :

- (1) 三重大学では、採用に際しては従来より男女共同参画基本法に則って、能力や業績(研究、教育、社会的貢献等)に基づいて公平に審査を行ってまいりましたが、さらに女性研究者の積極的な応募を望んでいます。(平成19年2月21日教育研究評議会決定)
- (2) 提出書類は、一切返却しませんので予めご了承ください。
- (3) 選考過程や結果に関する問い合わせは一切お受けできません。